



福岡市地下鉄

# 経営戦略



2019年度

2028年度

FUKUOKA  
CITY  
SUBWAY



## はじめに

福岡市地下鉄は、1981年(昭和56年)7月に室見～天神間5.8kmを開業して以来、順次、延伸・開業を重ね、平成5年3月に博多～福岡空港間を開業したことにより、空港線、箱崎線の全区間が開業しました。

その後、市西南部における慢性的な交通渋滞を緩和し、効率的で利便性の高い公共交通体系の確立を図るとともに、均衡あるまちづくりを推進するため、七隈線の建設を進め、2005年(平成17年)2月に橋本～天神南間が開業しました。

以後、14年が経過し、現在では、3路線全線で、計29.8km、1日に約47万人以上のお客様を輸送する公共交通機関として、市民生活、都市活動に不可欠な都市基盤施設となっています。

近年の福岡市地下鉄を取り巻く環境は、福岡市の人口や入込観光客数の増加などにより恵まれた状況であったと考えられます。今後も人口および観光客数は増加していくことが想定されますが、一方で、生産年齢人口は緩やかに減少していくことが見込まれており、これからの環境変化に十分留意した事業運営を行っていかねばなりません。

「福岡市地下鉄経営戦略」は、このような背景を踏まえ、これからもお客様に安全・安心・快適・便利な輸送サービスを提供し、さらにそれを向上させるとともに、経営基盤をより堅実なものとし、将来にわたり持続的な地下鉄事業を実現するために策定したものです。

今後、経営戦略に掲げた取組みを着実に実行しながらお客様や市民の皆様にご満足いただけるよう、より魅力的な地下鉄を目指し、職員一丸となって取り組んでまいります。

2019年(平成31年)2月

福岡市交通事業管理者 阿部 亨



# 目次

## 第1章 策定の目的

1 策定の目的	2
2 計画の位置付け、計画期間など	3

## 第2章 現状と課題

1 福岡市地下鉄を取り巻く環境	6
2 現状と課題	8

## 第3章 経営の基本方針

1 経営理念	20
2 組織運営の基本方針	21

## 第4章 計画期間の主な取組み

第1節 10年間の主な取組み	24
1 安全・安心の確保	24
2 快適で質の高いサービスの提供	30
3 まちづくりへの貢献	36
4 経営基盤の強化	40
第2節 七隈線延伸事業の推進	44

## 第5章 財政計画

第1節 10年間の財政計画	51
1 乗車人員の見込み	51
2 投資計画	52
3 収支計画	54
第2節 超長期的な収支の見通し	56
1 乗車人員の見通し	56
2 投資の見通し	56
3 収支の見通し	58

## 第6章 経営戦略の進捗管理

計画の着実な推進と見直し（PDCA サイクル）について	62
-----------------------------	----